

がんの終末期に心肺蘇生を試みないこと（DNR）確認用紙

（DNR：Do Not Resuscitate）

平成	年	月	日
患者 ID:	患者名:	() 歳	性別: 男・女
セクション名	東 PCU ・ 東 3F ・ 東 4F ・ 中央 2F ・ 中央 3F ・ 西外科 ・ 西 PCU		
司会:	書記:		
参加者:			

1. DNR 確認用紙の使用方法

がん終末期に心肺停止状態になった場合に、心肺蘇生をするか否かに関する決定は、患者・家族・医療チーム内で合意形成し決定する必要がある。終末期に心肺蘇生を試みないこと（DNR）を決定するために、この確認用紙にそって話し合い、必要事項を記入する。

- ① 担当者は参加者に DNR ガイドラインおよび確認用紙を配布する。
- ② 司会者は、DNR ガイドラインの項目を読み上げ、医療チーム内での話し合いを進める。
- ③ 確認した項目は、□にチェックを入れる。
- ④ 確認事項‘なし’の項目は、‘あり’になるよう話し合いを継続する。
- ⑤ 決定事項は備考欄に記載。用紙は電子カルテ内の患者別レポート‘その他フォルダ’に保管する。
- ⑥ 主治医は電子カルテに決定方針を記載する。

2. DNR について		【備考欄】
1). DNR 定義の確認	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
2). がん終末期における適用の要件確認	<input type="checkbox"/> a 意思決定能力があり、明確な意思表示がある <input type="checkbox"/> b 意思決定能力の低下があるが蘇生しないことが最善であることが確認されている	
3). DNR 要件の確認	医療チーム内の合意 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
3. DNR に至るプロセス		
1). 医療チーム内の合意形成	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
2). 意向確認書の内容と現在の患者の希望	確認 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	患者と家族に意向の相違がある場合はその調整に努める。
3) 患者・家族と医療チームの合意形成	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	面談日 (月 日)
4. 決定事項の記録	<input type="checkbox"/> 済み (カルテに DNR 入力) <input type="checkbox"/> 未	
5. DNR 指示の見直し	次回予定 <input type="checkbox"/> あり (月 日頃) <input type="checkbox"/> なし	